

120人の舎人しやにんが力を振り絞り石段を登る山田八幡宮の神輿還御



①カナガラを振り乱し幻想的に舞う八幡鹿舞②軽やかな音色に合わせて舞を見せる八幡大神楽③今年の干支「丑」と来年の干支「寅」(川向十二支会)④激しく回りながら「御神楽」を舞う関口不動尊神楽



山田八幡宮と大杉神社の神幸祭が9月20日と21日に行われ、町中が華やかな祭りばやしに包まれました。
20日は山田八幡宮の金色に輝く神輿が町を練り歩き、沿道の

観衆を魅了。午後9時ごろ、境内に帰ってきた神輿が石段を上り切ると、周囲から歓声が上がりました。

21日の大杉神社の神幸祭では、北浜町の船揚げ場で神輿が海中を練り歩く「お塩垢離」が行われ、陸と海を何度も往復しては詰め掛けた観客を沸かせました。両日とも国道で郷土芸能団体の巡行パレードが行われたほか、JR山田駅前広場では「お祭り広場」が設けられ、大勢の家族連れなどにぎわっていました。

山田祭

華やかに町を彩る祭りばやし





⑤勇ましく舞う関口剣舞⑥元気な囃子とともに町中を練り歩く山田大神楽⑦きらびやかな衣装を身にまとって華麗に踊る山田海峯会の皆さん⑧山田北小3～6年生による北小剣舞⑨軽やかに舞い踊る愛宕青年会八木節⑩お祭り広場のラストを飾り勇壮な舞いを見せる山田境田虎舞

威勢の良い掛け声とともに海に入る大杉神社の神輿

